



四小だより

令和6年5月1日号 No.4

いちょう

山形市立第四小学校

校長 樋口 潤一

<児童数 190 名>

〒990-0055 山形市相生町4番37号 TEL 623-6019 FAX 633-9321

奨学会総会・保護者会総会ありがとうございました！

先週の土曜日は、校舎から溢れるほど多くの保護者の皆様にご来校いただき、授業参観、奨学会総会、そして学年保護者会総会を行うことができました。総会の会場準備や後片付け、ネームタグの着用など、当日は様々な面でご協力をいただき、ありがとうございました。皆様のご理解とご協力のおかげで、それぞれがスムーズに進み充実した内容となりましたことに、改めて深く感謝申し上げます。

奨学会総会において、私（樋口）より申し上げた挨拶を抜粋して掲載いたします。

…4月18日の朝、私が昇降口前で、子どもたちに「おはようございます」とあいさつしていると、1年生の女の子が、「校長先生、1年生の子がね、転んじゃって泣いてるの。」と教えてくれました。そこで「それは大変だ。どこで泣いてるか、教えて」と言って駆けつけると、すでに、別のお子さんのお母様が、転んだ女の子に優しく声をかけて、おんぶしてくださっていました。お仕事に行かれる途中でお忙しいはずなのに、「痛かったね。だいじょうぶだよ。一緒に行こうね」とお話ししながら、学校までおんぶして連れてきてくださいました。そのお母様のお名前は申し上げませんが、今、あらためて御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

私は、この時、四小は、このような保護者の方々、地域の方々、そして仲間を思う子どもたちの、温かい心の絆に守られた素晴らしい学校なのだと、胸が熱くなる思いがいたしました。自分だけよければいいのではない、自分の子どもだけよければいいのではない、四小という学び舎で共に集い成長し合う仲間なのだと、当たり前のように思い、当たり前のように大切にできる。私は、四小に赴任して1か月間、子どもたちや保護者の方々、地域の皆様とふれ合う中で、そういう気風に満ちた学校なのだと確信いたしました。

本校は、創立113周年を迎える歴史と伝統のある学校です。その1世紀を超える歩みの中で、自分と同じように他の人も大切にできる子どもたち、自分の子どもと同じように他の子どもも大切にしてくださいと保護者の方々、そして地域の子どもの宝としてみんなで見守り育ててくださる地域の方々が、温かい風土と伝統を築いてこられたのだと、私は日々感動と感謝の思いを新たにしています。この四小で学ぶことができる子どもたちは幸せです。

本校は今年度も「よりよい社会や人生を、ともに切り拓いていく子どもを育てる」ことを学校教育目標として、一人一人が常に大切にされる学校を創っていきたく思います。お手元の奨学会総会資料の本校のグランドデザインをご確認いただき、これからも、変わらず、本校の教育活動にご理解とお力添えをいただけたらありがたく存じます。

どうぞよろしく願いいたします。



さらに、同日開催の奨学会・同窓会・教職員の合同歓送迎会につきましては、澤田新会長、進藤実行委員長をはじめとする皆様のきめ細かな運営のおかげで、大盛会のうちに終わることができました。ご来賓の皆様とともに、教職員、奨学会の皆様が懇親を深められましたことに、厚く御礼申し上げます。

*いちょう大運動会に向けて

5月25日（土）、いちょう大運動会を開催します。保護者の皆様をはじめ、地域の皆様にもぜひご来校いただき、子どもたちが精一杯走ったり体を動かしたりする姿、仲間と力を合わせて競技に取り組む姿をご覧いただきたいと思っております。グラウンドにはラインが引かれ、どの学年においても、自分の記録に向かって走り込む姿が見られます。学年を超えた友だちとの活動や応援も始まります。ご声援よろしく願いいたします！